



札総交第 556 号
札土道第 1615 号
平成 28 年（2016 年）2 月 12 日

山鼻第 12 町内会
会長 小野 征史 様

札幌市 市民まちづくり局 総合交通計画部長
札幌市 建設局 土木部長

平成 28 年 2 月 5 日付市長あてメールに記載のご質問について（回答）

日頃より札幌市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
標記につきまして、平成 28 年 2 月 5 日に小野様からいただいた市長あてメールに記載のご質問に関し、別紙のとおり回答いたします。

（担当）市民まちづくり局総合交通計画部交通計画課
電話 211-2275
FAX 218-5114

建設局土木部道路課
電話 211-2617
FAX 218-5137

平成 28 年 2 月 5 日付市長あてメールについて、書面にて以下のとおり回答いたします。

- ①昨年(2015 年)2 月 12 日の市議会財政市民委員会における行政(札幌市市民まちづくり局 総合計画部佐藤部長)の説明・回答での数値について根拠明細を明確にお示しください。
<http://www5d.biglobe.ne.jp/~mmlab/sapp220/indexsapp220.htm>

平成 27 年(2015 年)2 月 12 日開催の財政市民委員会において回答した「交通容量(おおむね 2 万 4,000 台など)」は、その道路がどのくらいの交通量を流すことができるかを示す指標であり、道路の区分や車線数などによって決まります。詳細は「道路構造令の運用と解説(社)日本道路協会 横断面の構成」をご覧ください。

また、「将来交通量(約 3 万台から 3 万 5,000 台)」は平成 18 年度に実施した第 4 回道央都市圏パーソントリップ調査に基づき推計した平成 42 年の 1 日あたりの自動車の台数です。

- ②19 条通(環状通)の拡幅計画の理由に市内中心部の混雑緩和が謳われていますが、どのようなプランで駅前通「三越―薄野」間の車道 3 車線を減線して市電ループ化に変更したのか、明確な理由をお示しください。

平成 18 年度に実施した第 4 回道央都市圏パーソントリップ調査に基づき、札幌駅前通の路面電車敷設区間における開業年の交通量を約 11,200 台/日と推計しています。

なお、ループ化開業前の札幌駅前通にはタクシー乗り場があり、また、荷捌きや一般車両の路上駐車も多く、実質片側 2 車線の運用となっていました。

そのため、ループ化により片側 2 車線となることが交通へ与える影響は少ないと考えています。